



## 2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月28日

上場会社名 株式会社 リョーサン

上場取引所 東

コード番号 8140 URL <https://www.ryosan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 稲葉 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経財本部長 (氏名) 湯浅 英生

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 2022年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	193,481	22.1	6,623	127.2	6,446	68.7	4,674	48.6
2021年3月期第3四半期	158,467	9.2	2,915	1.9	3,821	30.7	3,146	89.7

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 5,286百万円 (62.7%) 2021年3月期第3四半期 3,249百万円 (73.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	199.51	
2021年3月期第3四半期	134.30	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	172,832	92,084	53.3	3,930.50
2021年3月期	148,087	89,609	60.5	3,824.82

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 92,084百万円 2021年3月期 89,609百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		30.00		70.00	100.00
2022年3月期		50.00			
2022年3月期(予想)				70.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当金30円

2021年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金30円 特別配当金40円

2022年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当金50円

2022年3月期 期末配当金の内訳(予想) 普通配当金70円

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	18.2	7,600	64.2	7,400	44.5	5,200	13.4	222.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	25,000,000 株	2021年3月期	25,000,000 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	1,571,701 株	2021年3月期	1,571,434 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	23,428,409 株	2021年3月期3Q	23,428,919 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 8
(収益認識関係)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 全体の概況

当第3四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年12月31日)の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続したものの、ワクチン接種進展や行動制限緩和により、回復基調となりました。

わが国経済も海外経済の回復を背景とした輸出増加や、製造業全般における設備投資が底堅く推移する等、持ち直しの動きが継続しました。

当社が属するエレクトロニクス業界は、前連結会計年度上期に自動車向けを中心に大幅な落ち込みとなりましたが、下期以降は幅広い分野で回復し、半導体や電子部品等の供給不足に伴う生産調整や巣ごもり需要の一巡といった下押し要因もあったものの、総じて高水準な需要が続きました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比22.1%増の1,934億81百万円となりました。営業利益は売上高の増加や産業機器向け等の高付加価値製品の販売好調に加え、円安の寄与等もあり、66億23百万円(前年同期比127.2%増)、経常利益は64億46百万円(前年同期比68.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億74百万円(前年同期比48.6%増)となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等の適用による経営成績への影響は軽微であります。

#### ② セグメントの業績概況

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前第3四半期連結累計期間との比較は変更後の区分に基づいております。詳細は、2021年6月25日公表の「報告セグメントの変更に関するお知らせ」をご参照ください。

#### イ. デバイス事業

売上高は幅広い用途での需要回復を受け、前年同期比で販売数量が増加したこと等により、1,709億33百万円(前年同期比23.3%増)、営業利益は高付加価値製品の販売好調等もあり、55億72百万円(前年同期比105.0%増)となりました。

#### ロ. ソリューション事業

自動車向けビジネスが前年同期比で販売が伸長したことに加え、設備機器や情報通信に係る大型案件が寄与したこと等により、売上高は225億47百万円(前年同期比13.4%増)、営業利益は11億5百万円(前年同期比138.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて247億45百万円増加し、1,728億32百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ24億74百万円増加して920億84百万円となり、自己資本比率は53.3%となりました。

なお、収益認識会計基準等の適用による財政状態への影響は軽微であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績等を踏まえ、2021年7月28日公表の2022年3月期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,685	12,358
受取手形及び売掛金	71,088	81,140
棚卸資産	35,701	53,901
未収入金	4,571	10,000
その他	720	737
貸倒引当金	△278	△90
流動資産合計	132,488	158,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,713	2,568
土地	5,299	5,178
リース資産（純額）	471	440
その他（純額）	224	199
有形固定資産合計	8,707	8,386
無形固定資産		
無形固定資産	881	890
投資その他の資産		
投資有価証券	3,587	3,102
繰延税金資産	330	248
その他	2,154	2,208
貸倒引当金	△63	△51
投資その他の資産合計	6,009	5,508
固定資産合計	15,598	14,785
資産合計	148,087	172,832

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	32,984	39,795
短期借入金	18,551	33,879
リース債務	226	241
未払金	1,985	1,818
未払費用	1,439	689
未払法人税等	844	982
賞与引当金	—	441
その他	205	773
流動負債合計	56,236	78,621
固定負債		
リース債務	285	236
繰延税金負債	485	647
退職給付に係る負債	1,409	1,186
資産除去債務	25	23
その他	33	32
固定負債合計	2,240	2,126
負債合計	58,477	80,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	57,039	58,901
自己株式	△6,533	△6,534
株主資本合計	87,310	89,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,526	1,274
繰延ヘッジ損益	1	5
為替換算調整勘定	824	1,695
退職給付に係る調整累計額	△52	△62
その他の包括利益累計額合計	2,299	2,912
純資産合計	89,609	92,084
負債純資産合計	148,087	172,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	158,467	193,481
売上原価	145,106	175,609
売上総利益	13,360	17,871
販売費及び一般管理費	10,445	11,247
営業利益	2,915	6,623
営業外収益		
受取利息	27	22
受取配当金	65	68
為替差益	680	—
持分法による投資利益	135	—
受取手数料	15	23
受取賃貸料	40	39
雑収入	132	77
営業外収益合計	1,097	232
営業外費用		
支払利息	160	121
為替差損	—	200
持分法による投資損失	—	71
雑損失	30	16
営業外費用合計	191	409
経常利益	3,821	6,446
特別利益		
固定資産売却益	53	0
投資有価証券売却益	254	57
ゴルフ会員権売却益	—	1
関税費用補填金	106	—
特別利益合計	413	59
特別損失		
減損損失	—	19
ゴルフ会員権評価損	1	—
特別損失合計	1	19
税金等調整前四半期純利益	4,233	6,486
法人税等	1,087	1,812
四半期純利益	3,146	4,674
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,146	4,674

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	3,146	4,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	431	△252
繰延ヘッジ損益	△2	4
為替換算調整勘定	△315	870
退職給付に係る調整額	△10	△9
その他の包括利益合計	102	612
四半期包括利益	3,249	5,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,249	5,286



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

収益認識に関する会計基準

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

従来、顧客に支払われる対価の一部を売上原価に計上していましたが、売上高から減額する方法に変更しました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	138,588	19,879	158,467	—	158,467
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	138,588	19,879	158,467	—	158,467
セグメント利益	2,717	462	3,180	△265	2,915

(注) 1 セグメント利益の調整額△265百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	170,933	22,547	193,481	—	193,481
顧客との契約から生じる収益	170,933	22,547	193,481	—	193,481
外部顧客への売上高	170,933	22,547	193,481	—	193,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	170,933	22,547	193,481	—	193,481
セグメント利益	5,572	1,105	6,677	△54	6,623

(注) 1 セグメント利益の調整額△54百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更に関する情報

第1四半期連結会計期間より、事業本部の再編に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「半導体事業」「電子部品事業」「電子機器事業」から、「デバイス事業」「ソリューション事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

【関連情報】

I 所在地別セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	88,258	63,341	6,867	158,467	—	158,467
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,212	187	18	12,418	△12,418	—
計	100,470	63,528	6,885	170,885	△12,418	158,467
セグメント利益	661	1,670	110	2,441	473	2,915

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域  
アジア……………香港・中国・タイ・韓国等  
その他……………米国等

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	103,853	81,518	8,109	193,481	—	193,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,350	482	31	17,865	△17,865	—
計	121,204	82,000	8,141	211,346	△17,865	193,481
セグメント利益	2,671	3,440	198	6,311	312	6,623

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域  
アジア……………香港・中国・タイ・韓国等  
その他……………米国等

II 地域ごとの売上高に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	81,356	43,756	25,846	7,506	158,467
連結売上高に占める割合(%)	51.3	27.6	16.3	4.7	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	99,445	51,394	34,016	8,624	193,481
連結売上高に占める割合(%)	51.4	26.6	17.6	4.5	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであり  
ます。